

## 金日成主席の輝かしい業績

朝鮮統一支持ラテンアメリカおよびカリブ地域委員会第1副委員長  
ヘスス・アントニオ・カルロス・エルナンデス

2022年4月15日は、朝鮮民主主義人民共和国の永遠なる主席である金日成主席の生誕110周年になる日です。

この日に際して組織されたインターネット・セミナーに素朴な討論文を持って参加するようになったのは、わたしの大きな光栄です。

金日成主席が築き上げた数多くの大きな業績を叙述し、立証することは、不可能なことではないがどうもたいへん難しい課題です。

万景台の平凡な藁葺きの家で誕生した主席は、日本帝国主義の軍事的侵略から祖国を解放するための武装闘争に参加しました。

金日成主席は思想の巨匠、実践家型の人間でありました。

主席が体得した多面的な知識は、自国人民が瀕した社会のすべての現実的条件と環境を変化させるための貴重な土台となりました。

金日成主席は幼年時代から純潔な祖国愛と自国人民への愛を身につけていました。

主席は、朝鮮人民の英雄的な武装闘争を導いて1945年8月15日、日本の軍事的抑圧から朝鮮を解放しました。

この一つの業績だけでも主席を朝鮮の偉人と称するに十分です。

しかし、これは画期的で歴史的な主席の長くて激しい活動の始まりにすぎません。

主席は1945年10月10日、北朝鮮共産党中央組織委員会を創立しました。

これを第一歩として、社会主義をめざす勤労大衆の闘争は党の指導のもとに新たな高い段階へと発展するようになりました。

朝鮮にはもともと1925年に創立された朝鮮共産党がありましたが、それは古くて無能であったため、自己の歴史的使命を果たすことができず、1928年に解体されました。

このような歴史的教訓を考慮して、金日成主席は党創立大会の演説で朝鮮労働党の思想的基礎を明示しました。

今日の回顧の機会を利用して主席の賢明な教えをかみしめる必要があると思います。

主席は演説で、共産党が創立されることによって、われわれの労働者階級と勤労大衆は自分の利益の真の代表者、擁護者を持つようになり、朝鮮革命はその戦闘的参謀部を持つことになるだろうと述べました。

主席は、大会の参加者に急進主義と左右の日和見主義の危険性について暴き、党がどういう綱領を掲げていくべきかについて明らかにしました。

それはさしあたり、日本帝国主義と封建主義の残滓を一掃し、祖国の民主的発展を実現し、完全な自主独立を勝ち取ることです。

その後、党の名称とマークが新しく制定され、1948年9月9日に朝鮮民主主義人民共和国が創建されました。

主席は共和国の創建に際して行った演説で、われわれは労働者、農民はもちろん、知識人、宗教家と良心的な民族資本家まで含むすべての愛国的民主勢力を網羅する民主主義的民族統一戦線を結成するために極力努力しなければならないと述べました。

こんにち、朝鮮労働党は自分のマークに労働者、農民、知識人を象徴するハンマーと鎌、筆を刻みました。

偉大な金日成主席の大きな業績の中で、朝鮮民主主義人民共和国の自由と独立をしっかりと保証する軍隊である朝鮮人民軍の創建について言及すべき必要があります。

終わりに、朝鮮民主主義人民共和国の永遠なる主席である金日成主席の生誕110周年に際して主席が積み上げた業績をかみしめるのが当然であり、必要であると思います。

以下にそれらの業績を集約的に概説しました。

- 日帝植民地支配の歴史に終止符を打ちました。
- 1945年8月15日、解放後、日帝が残した植民地支配の残滓を一掃し、社会生活の各分野で民主諸改革実施しました。
- 1950年6月25日から1953年7月27日まで行われた朝鮮戦争で帝国主義連合勢力の侵略を撃退して勝利を収めました。

- 戦後、数年足らずの短期間に壮大な復興建設の歴史的課題を立派に遂行しました。

- 朝鮮民主主義人民共和国を強力な自衛的国防力を備えた社会主義国家に強化発展させました。

- 朝鮮の具体的現実にあわせてチュチェ思想を深化発展させ、チュチェの社会主義思想と理論を打ち出しました。

- 社会主義のモデルをつくり、資本主義に比べた社会主義の優越性をはっきり実証しました。

生涯の全期間、主席は疲れを知らない精力をもって活動しました。

1994年7月8日、主席はたとえ逝去しましたが、主席は英雄的朝鮮人民の運命開拓の前途を明示した太陽でありました。

朝鮮人民は、主席が誕生した4月15日を太陽節と命名し、主席に永遠なる敬意を表しています。

朝鮮民主主義人民共和国はこんにち、永遠なる領袖である金日成主席の偉大な業績によって自由で自主的な社会主義国家として光を放っています。

敬愛する金正恩総書記は、白頭山の偉人たちである金日成主席と金正日総書記の偉大な後継者であります。

われわれは、金正恩総書記の指導の下に近い将来に朝鮮民主主義人民共和国の永遠なる領袖であり、主席である偉大な金日成主席の念願が輝かしい現実になることを確信しています。

金日成主席の念願はまさに、朝鮮人民の幸福のための統一され、強大かつ繁栄する社会主義朝鮮、帝国主義圧迫から解放された世界のすべての人民にとって模範となる朝鮮を建設することでした。